



評 定 書 (工法等)



申込者 岡部株式会社 代表取締役 社長執行役員 廣渡 眞 様
旭化成建材株式会社 代表取締役社長 山越 保正 様

件 名 バーリングシアコネクタ鋼板を用いた鉄骨梁・コンクリートスラブ接合法

令和 2 年 1 月 17 日付けで評定の申し込みのあった本件については、下記のとおり評定申込事項に係る技術的基準に照らし妥当なものと評定します。

なお、本評定書の有効期間は、本評定日より令和 8 年 2 月 24 日までとします。

令和 3 年 2 月 25 日



記

1. 評定申込事項

本評定は、バーリング加工によって突起部を形成した鋼板を用いて鉄骨梁とコンクリートスラブを接合する工法の設計法の妥当性についての評定申込がなされたものである。

2. 評定の区分

新規

3. 評定をした工法等

別紙 1 のとおり

4. 評定の内容

(1) 方法

本評定は、鋼構造評定委員会（委員長：田淵基嗣）において、申込者から提出された資料に基づき審査を行ったものである。

(2) 審査内容

別紙 2 のとおり

5. 備考

本評定は、設計・施工・品質管理等が適切に行われることを前提に、提出された資料に基づいて行ったものであり、個々の工事等の実施過程及び実施結果の適切性は評定の範囲に含まれていない。